



## 看護闘争ニュース

2010/05/20 NO. 1

京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラボール京都 6F 京都医労連  
Tel 075-801-8002/FAX 075-811-6170  
E-mail irouren@labor.or.jp



～医師・看護師・介護士をふやして 安全・安心の医療、介護を～

## 2010春のナースウェーブ



5月15日(土)、「看護が輝く」職場となるよう、看護師増員の取り組みの一環として、「ナイチンゲール生誕の日」にちなんだ「看護週間」に全国のナースウェーブに呼応し、府内の看護師が参加し、「2010春のナースウェーブ」を開催しました。

集会では、元ILO駐日代表の堀内光子さんをお招きし、ILO条約を学び、働きがいのある人間らしい看護の実現にむけて、看護師大幅増員、ILO看護職員条約・夜業条約の批准の重要性を確認しあいました。

その後、四条河原町まで元気よくパレード行い、府民に訴えました。

### ★「2010春のナースウェーブ」アピール★

世界の働くルール、ILO条約を職場に生かし、看護師・医療従事者を増やして安全でゆきとどいた医療・看護の実現、医療・社会保障の充実を！！

- 1 「京都府知事宛看護師増員署名」を6月議会まで延長して取り組みます。
- 2 現場実態を反映した「第7次看護職員需給見通し」となるように京都府懇談・府会議員要請など働きかけます。
- 3 医療・社会保障の充実のために共同の取り組みを広げよう。

共産党・穀田恵二衆議院議員、民主党・小原舞衆議院議員、自民党・二之湯智参議院議員からメッセージをいただきました。朝日新聞社の記者から取材を受け(5/17も)、近々、看護特集として掲載される予定です。お楽しみにしてください。



働きがいのある人間らしい看護労働～ILO条約に学ぶ



写真：ILO

2010年5月15日 堀内光子 (元ILO事務局長・文京学院大学)

### 【参加者の感想より】

- ・「ディーセントワーク」の言葉をはじめて聞きましたが、労働と生産そして健康をふまえたまともな仕事のあり方を学ぶことができ、よかったです。
- ・難しかったが、ILO条約があること内容など知ることができた。いろいろな条約に日本が批准していないことに驚く。よい条約があるだけではだめ。守られていくように運動が必要。
- ・現在の労働条件がどのような状況なのか、もっと労働環境を良くするためには、どのような取り組みが必要なのか学ぶことができました。今後、自分自身の労働環境など考えていきたいと思いました。
- ・慢性的な看護師不足が問題だと改めて考えさせられました。

京都府知事宛看護師増員署名を集めて、大幅増員を！！

